

経営比較分析表（令和6年度決算）

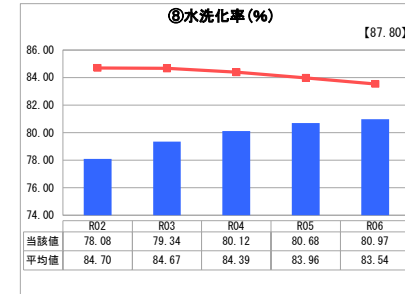
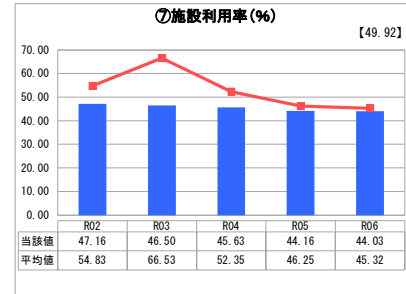
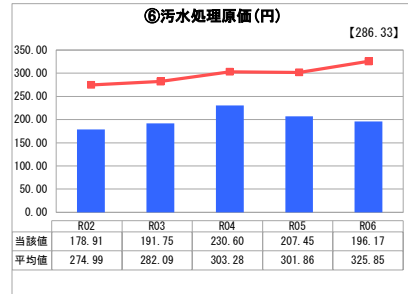
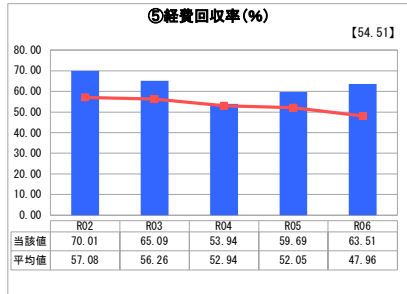
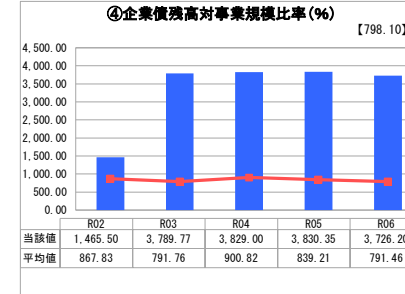
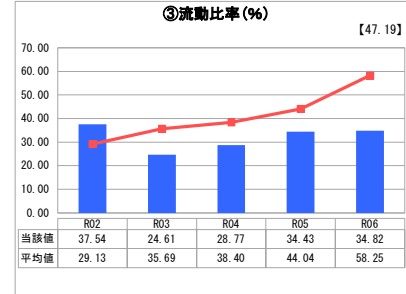
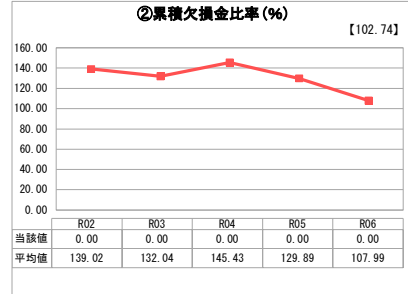
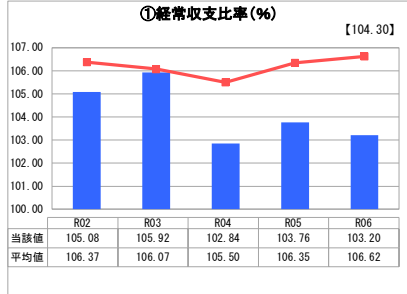
千葉県 袖ヶ浦市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	72.12	5.91	116.74	2,344

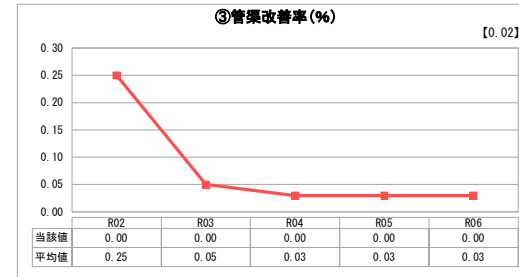
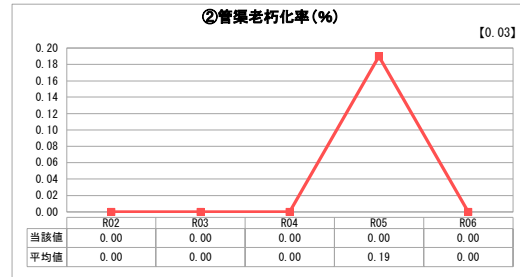
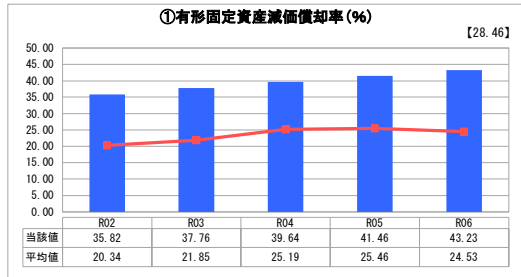
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
66,091	94.82	697.02
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,899	1.98	1,969.19

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[] 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率、⑤経費回収率、⑥汚水処理原価
 経常収支比率は100%を上回っているものの、経費回収率は100%を下回っており、一般会計繰入金等で収入不足分を賄っている。汚水処理原価は、燃料費高騰等の影響により200円付近で推移しており、今後も老朽化の影響等により増加が見込まれる。今後も費用の削減、使用料の確保が必要となる。

⑤⑥指標の良化は営業費用の微減によるもの。

③流動比率

流動比率は、類似団体平均を大きく下回っており、資金繰りは厳しい状況である。資金不足は一般会計からの基準外繰入金にて対応せざるを得ない。

今後も35%付近で推移するものとする。

④企業価値高対事業規模比率

起債額の減少に伴い、やや減少した。今後も同様の数値で推移、または、起債の償還に伴い緩やかに減少していく見込みである。

⑦施設利用率

施設利用率は高齢化による処理区域内人口の減少に伴い、施設利用率の向上が見込めないことから、施設の耐用年数を踏まえ、適正な処理規模を維持する必要がある。

⑧水洗化率

水洗化率は全国平均及び類似団体平均を下回っている。農業集落排水地域全体で人口減少が見込まれるため、水洗化率の大幅な上昇は厳しい状況である。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率

有形固定資産減価償却率は、全国平均及び類似団体平均を上回っているが、耐用年数を超える管渠は少ない。令和2年度において、農業集落排水事業のストックマネジメント計画である最適整備構想を策定したため、処理場及び管渠について計画的な整備を図っていく。

②管渠老朽化率

法定耐用年数を経過した管渠延長はない。

③管渠改善率

改善（更新・改良・修繕）管渠延長はない。

全体総括

(ア) 急速な人口減少に伴うサービス需要の減少
 水洗化率は微増傾向であるが、接続人数は減少傾向であるため、広域化や事業廃止を検討する必要がある。

(イ) 施設の老朽化に伴う更新需要の増大
 最適整備構想に基づき、処理場及び管渠について計画的な整備を図っていく。

(ウ) 公営企業に携わる人材確保の困難
 採用試験数を増やす等の対策を講じているが、人材確保は困難であるため、計画的に技術研修に参加するなど、人材育成に努める。

(エ) 近年の職員給与の増加や物価高騰による営業費用の増加の影響

現状、費用削減に努めているところでありこれ以上の費用削減は難しいと考える。

そのため、料金改定等により、営業収入を増加させることに対応することとしたい。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。